

クリプトトレンドリサーチの更なる進化

2023年6月5日配信

暗号通貨市場は引き続き冴えない展開が続きます。BTCの現時点の価格は27,086ドルです。

下記は過去1ヶ月のBTCチャートですが、一定のレンジから抜けられない状況です。ピンポングリットトレードには非常にマッチした形であり、各グリット幅とも着実に利益を積み足しています。



BTC過去1ヶ月チャート

米国債大量発行による流動性吸い上げリスクに要注意！！

暗号通貨市場は夏までは重たい展開が続くと考えていますが、新たに注意すべきリスクが出てきています。アメリカ国債の大量発行による流動性の吸い上げです。

米連邦債務上限の適用を停止する法案にバイデン大統領が3日署名し、同法が成立しました。これを受けて米財務省は減少していた手元資金を拡充するため、大量の債券を発行しようとしています。米連邦準備制度の量的引き締めプログラムが既に銀行の準備金を減少させている上に、資産運用会社はリセッションに備えて現金を抱え込んでいます。

5日に始まる米国債発行は既に縮小しているマネーサプライを吸い上げ、全ての資産クラスに影響を及ぼす可能性が高いです。JPモルガンは流動性指標が2023年初めの約25兆ドルから1兆1000億ドル減少すると見積もっています。7-9月末までにアメリカ国債の発行高が1兆ドルを超える可能性があります。

米国株には重しになりますし、日本株は外国勢の8週連続の買い越しにより大きく上昇しましたが、利確、売越しに転じるリスクを考えるべきです。日本株の高値追いは高値掴みになるリスクがあります。

暗号通貨市場には、この件に関してはそれほど大きな影響はないとは考えますが、新規資金の流入が細りますので、大きな価格上昇は当面見込めないと考えられます。

FOMCは7月の50bp利上げに留意を！！

サマーズ元米財務長官は、FOMCが6月の会合で利上げ見送りを選択した場合、7月会合では政策金利を0.5ポイント引き上げる可能性を残しておくべきだと述べています。経済が好調を維持してインフレ率も高水準だった場合、7月会合で50ベースポイントの利上げが必要になる可能性があるとして述べていますので、この点もリスク要因として考えるべきです。夏まで暗号通貨市場の大きな上昇がないという理由の一つが、アメリカの高い金利水準にあります。

そしてアメリカの更なる金利上昇となれば、日米金利差はさらに拡大しますので、改めて円安は続くことになります。

クリプトトレンドリサーチの更なる進化

クリプトトレンドリサーチが2021年秋からスタートし、大きく下落する相場を何度も当て続け、さらにはショート戦略も行い、暴落する市場の中で着実に10万ドルポートフォリオでは利益を積み上げました。

様々なツールも作成した上で、毎週発信するレポートもかなりの確なものだと自負しています。そして動かない相場環境の中で、継続的な利益を上げる仕組みである、グリットトレード、特にピンポングリットを有効に動かすためのツールもまもなく公開します。

しかし多くの方には今の市場にうまくついていくことはなかなか難しいのではないかと感じています。そもそもなぜこれだけの手間をかけたものを毎月：2,980円という低額で提供しているかといえば、自分自身の投資のためでもあります。多くの日本人の皆さんに、安心した将来を作ってもらうために暗号通貨投資で利益をそれぞれが得てもらいたいという思いがあります。

しかし暗号通貨市場は大きな過剰流動性相場の局面が来なければ、小さな動きの捉え方だけだと非常に難しい面があります。そしてさらにいえば、ほとんどのアルトコインは屑、ゴミです。資産ではありません。この点を改めて考えてみたときに、暗号通貨の情報だけを発信するのでは、利用して頂く皆さんにとってメリットが足りないと感じたのです。

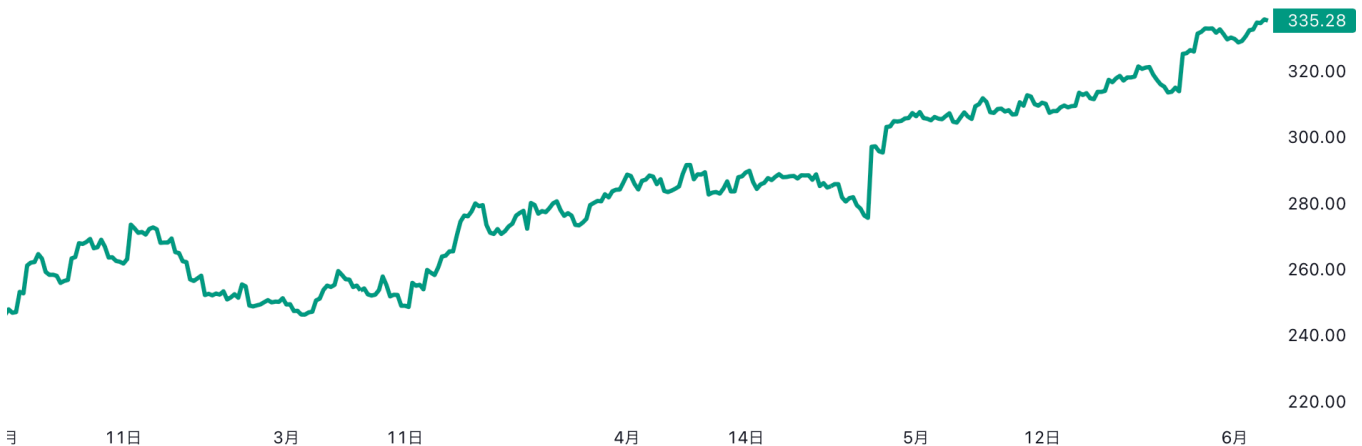
より多くの皆さんが誰でも簡単に幅広い投資で利益を得られる形。知った情報を活用し、お金を稼げる形。そしてコミュニティで相互意見交換もでき、理解度を深められる仕組みにしていけることが良いと考えているのです。



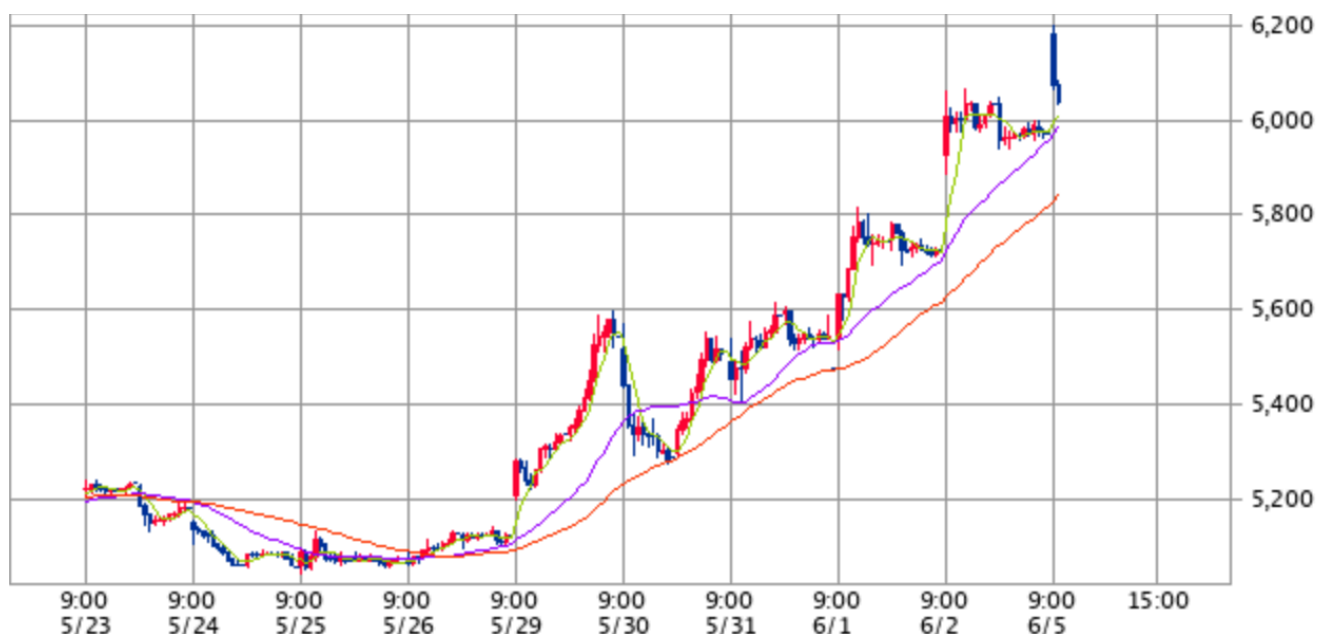
エヌビディア株価チャート

今年の1月からは生成系AI関連株は暗号資産と同様に分散資産として重要だと解いてきましたが、個人の資産ポートフォリオでは実は暗号資産よりも生成系AI関連株の方が多く保有し、今年は大きな恩恵を受けています。

1月中ばに190ドルで大量に買ったエヌビディアは現在393ドルで既に4ヶ月半で倍以上まで上昇しています。同様にAI関連株としてマイクロソフト株も3月に250ドル程度でまとめて仕込みましたが、既に335ドルまで上昇しています。



マイクロソフト株価チャート



ソフトバンクG株価チャート

自分自身は日本株の売買は行いませんが、5月26日にはTelegramのグループでソフトバンクGが投資妙味が高いと言ったコメントは覚えている人も多いかと思います。

”日本株への投資をしている人はソフトバンクGへの投資はタイミングとして妙味があると思います。

ソフトバンクGが保有するイギリスの半導体設計大手アームが年内にNASDAQにIPOしますが、年内最大規模になることは間違いなく、AI、半導体関連株でもありますし、大きく価格を上昇させる可能性が高く、その場合、ソフトバンクGは数兆円規模、もしくはそれ以上の含み益が出ることになり、これが高評価を受けて価格が上昇する可能性が高いです。

今の時価総額は7.5兆円ですが、10兆円は余裕で超えるのでは？ と考えます。”

まさに5月26日が底値圏であり、この時点では5,100円程度でしたが、本日は既に6,080円まで上昇しています。

自分自身は現在はビジネスは特に行わず、様々な投資活動に専念しています。今はパタヤの不動産投資、さらには開発に重点をおいていますが、米国株や未上場株への投資。有利な生命保険。暗号資産を担保として非常に好条件の融資など、インカムゲインを得る方法を多様化させてリスク分散を行っています。

香港ではファンド（会社）も保有し、このファンドをファミリーオフィスにしています。長女はシリコンバレーに勤務していますが、生前贈与できる範囲で香港のファンドの株式を譲渡しています

し、親子とも海外居住の場合、一定年数を経過すると海外資産の譲渡税そのものが一切掛からなくなりま

す。投資を初めて既に37年が経過し、海外投資を初めてからも35年経っています。ここでは様々な金融知識、ビザの知識、お金を動かすノウハウ、海外不動産投資の知識を持っています。この知識の共有こそが、皆さんにとって大きなメリットにつながると考えているのです。

暗号通貨という枠の中だけで収めない セーフティネットの形への進化

クリプトトレンドリサーチのこの後の展開は、暗号通貨という狭い枠の中に止まらず、自分自身の持つ様々な金融ノウハウ、投資ノウハウ、お金を稼ぐノウハウなど、最新の知識も公開する場にしていこうと思います。暗号通貨に関しても今まで通りにレポートもアップしていきますし、ツールも最適化させていきます。

今日のメルマガを皆さん読まれていると思いますが、残念ながら10年後、20年後の日本の未来は非常に暗いです。読まれていない方はこちらから確認してください。

<https://ai-trust.info/20230605/>

日本が抱える様々な問題から、どのように自らを、家族を守っていけば良いのか？ この点を考え、分析し、そこからリスクを回避する方法を具体的に指南する場にもしていこうと思います。

例えば

- ① 世界の最先端技術で大きく伸びそうな注目ジャンル、投資先
これはまさに生成系AIが大きく当たりましたね
- ② 日本人がビザなしで作れる先進国の銀行口座開設
マニュアル及び口座がフリーズさせないためのノウハウも提供
- ③ 円継続下落リスクからの資産分散方法
資産額に応じた分散方法
- ④ 海外に渡航しなくても加入できる圧倒的に有利な積立保険
- ⑤ その時その時の最新の誰でもができるお金の稼ぎ方
- ⑥ 毎月1度のZOOMセミナー

さらには今までのような一方的な配信、情報発信だけではなく、相互にコミュニケーションを取れる場（ツールは何を使うかは要検討）を作り、皆さんの理解度、知識度を高めるためのコミュニティに進化させたいと思います。

価格は今まで通り毎月：2,980円という中で、最大限のメリットを受けられる仕組みにしますので、進捗を楽しみにお待ちしております。